



道総研



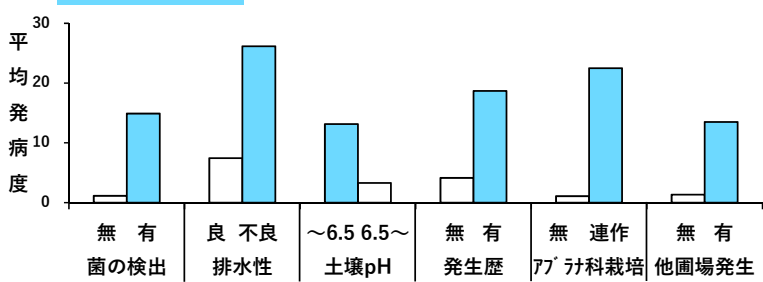
# 畑の健康診断で ブロッコリーを根こぶ病から守る！

## 概要 Abstract

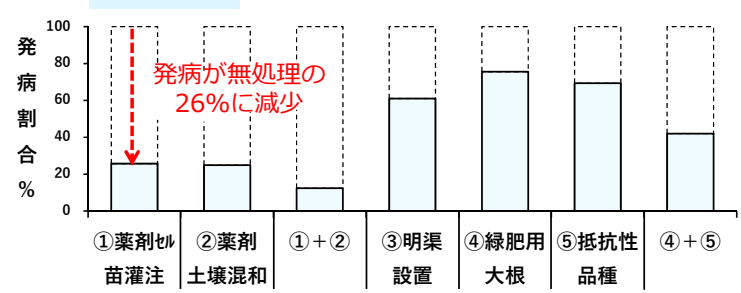
根こぶ病に対する畑の健康状態を診断し、その評価に応じた適切な対策が選択できる、圃場診断・対策支援マニュアルを策定しました。

## 成果 Results

### 多発要因



### 防除技術



診断項目を設定し点数化

対策レベルごとに配置

## ブロッコリー根こぶ病圃場診断・対策支援マニュアル

step1

| 診断項目       | 1点    | 2点   | 3点   |
|------------|-------|------|------|
| 病原菌        | 検出無し  | 検出有り | 検出有り |
| 排水性        | 良好    | やや不良 | 不良   |
| ...        | 合計6項目 | ...  | ...  |
| 農家所有他圃場の発生 | 無し    | 有り   | 有り   |

発病ポテンシャルレベル以上の対策レベルの技術を実施

step2

| 合計点    | 発病ポテンシャルレベル (発病の可能性) |
|--------|----------------------|
| ~9点    | レベル1 (発生してもわずかな発病)   |
| 10~13点 | レベル2 (発生するが被害なし)     |
| 14~16点 | レベル3 (多発し被害が出る)      |
| 17~18点 | レベル4 (多発し被害が大)       |

栽培前に診断してその合計点から畑の健康状態を評価

step3

| 対策レベル (防除目標)   | 防除技術                           |
|----------------|--------------------------------|
| レベルI (発病を低く保つ) | 輪作、野生種えん麦、高畦栽培、サブソイラーなど、農機具の洗浄 |
| レベルII (発病を減らす) | 薬剤セル苗灌注、緑肥用大根、pH矯正 (石灰)、明渠・暗渠  |
| レベルIII (被害を防ぐ) | 薬剤セル苗灌注+土壌混和、薬剤処理+緑肥用大根+抵抗性品種  |
| レベルIV          | 栽培回避                           |

マニュアルを活用すると95%の適合率で目標通りの防除効果が得られました。

## 普及 Dissemination

- (1)緑肥用大根の作付けには害虫発生に留意してください。
- (2)圃場診断・対策支援マニュアルは、農業研究本部農業技術情報広場のHP上で令和4年3月末に公開します。
- (3)本課題は農林水産省委託プロジェクト研究「AIを活用した土壌病害診断技術の開発」により実施しました。

## 連絡先 Contact

中央農業試験場  
 病虫部 病害虫グループ  
 0123-89-2001  
 central-agri@hro.or.jp